

丸与商事(株)7度目の優勝!

第12回商社対抗野球大会は35チームの参加により、5月15日より、問屋センター球場を会場に、早朝6時より開始していたが、去る7月12日丸与商事(株)×石織(株)との間で決勝戦が行われた。小雨模様の中で開始した試合は決勝戦にふさわしく1点をあたらそうゲーム展開となり初回丸与は畠選手の適時打で先制すれば、6回石織は谷尾選手の3塁打を足がかりに同点としたが、その裏丸与は杉宮選手がヒットで出塁、2盗3盗本盗を決め足で決勝点をものにし、熱戦に終止符をうった。



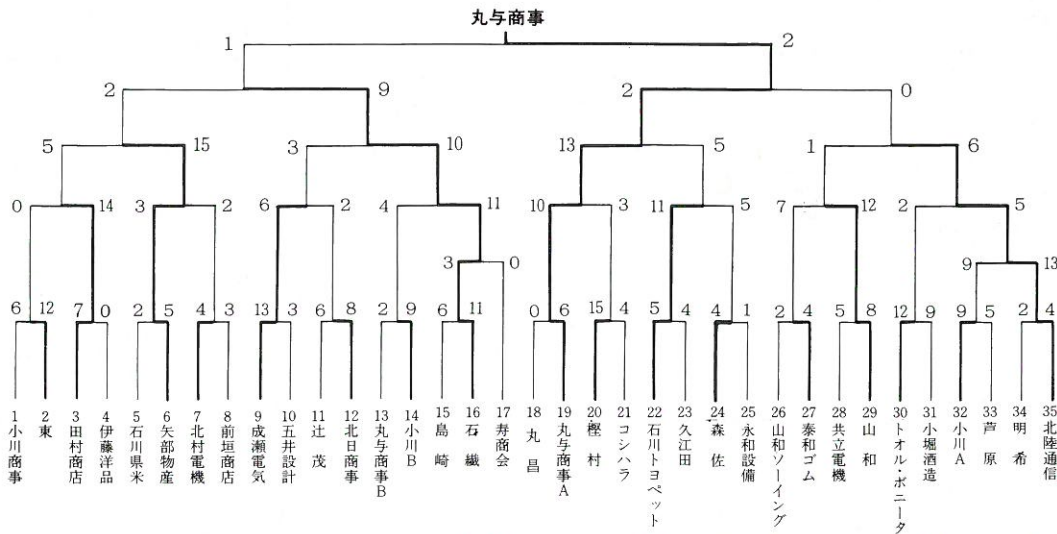
優勝 丸与商事(株)チーム

大会終了後、表彰式閉会式が行われ、多田厚生委員長より、2年連続通算7度目の優勝を飾った丸与商事金子監督へ優勝旗が手渡され、長期間にわたった大会を終了した。

- 優勝 丸与商事(株)
- 準優勝 石 織(株)
- 第3位 北陸通信工業(株)
- ” 矢部物産(株)
- 最高殊勲選手賞 丸与(株) 森 選手
- 敢闘賞 石織(株) 谷尾選手
- 打撃賞 丸与(株) 畠 選手



準優勝 石織(株)チーム



第9回麻雀大会

今年で第9回をかぞえ恒例となった麻雀大会、愛好者が100名参加し熱戦をくりひろげ、上位20名に豪華賞品が手わたされた。上位10名は次の方々です。

- 優勝 (株)たなかや 勢 登 選手
- 2位 丸与商事(株) 小 寺 ”
- 3位 川上商店 清 水 ”
- 4位 組合事務局 関 戸 ”
- 5位 武田商事(株) 武 田 ”
- 6位 多田与(株) 多 田 ”
- 7位 (株)トオル 本 橋 ”
- 8位 イシワラ(株) 土 田 ”
- 9位 多田与(株) 中 泉 ”

10位 (株)松本紙店 宮 本 選手



(株)たなかや 勢 登 秀 春 (23)

「優勝の喜び」

私は高校の時分から麻雀をおぼえ、大学時代も良く麻雀はしましたが、社会人となってからは、仕事をマスターするのに急がしくて、ブランクが1年余りありました。大会の日には勝負勘を取りもどすのに大変でしたが、一生懸命やったのが、優勝につながったと思っています。

優勝点数 88,000点、雀歴8年

協同組合 金沢問屋センター

第14号 1979年7月発行
 協同組合 金沢問屋センター
 発行者 小川 甚次郎
 金沢市問屋町1丁目
 電話 37-8585



中央アルプスの雲海

—新しい事業の開拓を—

古来十年一昔という言葉がありますが、当協同組合金沢問屋センターも、完成後満12年を迎えようとしております。人間に例えば小学校最上級生に成長した姿であります。

昭和50年7月にこの小誌が創刊され、以来年4回の割で発刊されて参りました。今その創刊号を読み返して見ますと丁度8才当時に当り、その頃の間屋センターには関連施設を含め140社と伝えております。現在は組合員数153社、その外関連施設を含めて約160社となり、創刊号で予想していた完成後の170社に達するのも間近となって参りました。

現在、第2団地補完事業は鋭意進捗中であり、既に営業開始の企業14社、建設中のもの1社を数え、補完事業の残り16社の建設を促進中であります。この様な規模の拡大と併せて共同事業におきましても、従来の基盤を着実にし、さらに新しい事業の開拓が模索されなければならぬと痛感致す次第であります。

去る5月21日、協同組合金沢問屋センター通常総会におきまして役員改選が行われ、副理事長・理事が改選され、執行部が若返ることとなりましたが、新しい執行部に対しましては組合員各位の絶大なるご支援をお願い致しますと共に、今後共組合活動に積極的ご協力を賜ります様切望し、一言ご挨拶申し上げます。

協同組合 金沢問屋センター
 理事長 小川 甚次郎

第16回通常総会開催



当組合の第16回通常総会は、去る5月21日午後2時より問屋町会館2階ホールで開催され、小川理事長挨拶のあと議案審議に入り、全議案原案通り承認された。

- 第1号議案 事業報告、貸借対照表、損益計算書、財産目録の承認及び監査報告の件
議長は原案を事務局に朗読を求めた後、議場に諮ったところ、全員異議なく原案どおり承認した。
- 第2号議案 利益金処理(案)承認の件
議長は事務局に原案の朗読を求めた後、議場に諮ったところ、全員異議なく原案どおり承認した。
- 第3号議案 昭和54年度事業計画(案)承認の件
議長は原案を事務局に朗読を求めた後、議場に諮ったところ、全員異議なく原案どおり承認した。
- 第4号議案 昭和54年度収支予算(案)並びに賦課金の賦課徴収方法承認の件
議長は原案を事務局に朗読を求めた後、議場に諮ったところ、全員異議なく原案どおり承認した。
- 第5号議案 昭和54年度借入金最高限度額承認の件
議長は原案を事務局に朗読を求めた後、議場に諮ったところ、全員異議なく原案どおり承認した。
- 第6号議案 理事改選の件
議長は選出方法について議場に諮ったところ、議長一任の声あり、選考委員に室七勇、原隆三、井上三郎、楠幸雄、丸橋秀雄、北島成至、中田外義を指名、一時休憩を告げた後、別室において選考委員会を開いて理事40人を選出し、室委員長より名簿を提出、議長は議場に諮ったと

ころ、全員異議なく承認した。

総会終了後、別室において理事会を開催し、相談役理事、理事長、副理事長、専務理事、常務理事を互選した。

来賓出席者 中西石川県知事、
山田石川県商工課長補佐、
江川金沢市長、
渡辺金沢市経済部長、
北村金沢商工会議所副会頭、
貝田商工中金沢支店長、
北北国銀行問屋町支店長、
岩原北陸銀行金沢問屋町支店長

通常総会決定理事名簿

相談役理事	理事	荒木 登
若林 保四	川上 嘉一	
大沢 銈人	南川 善智	
室 七勇	来馬 満春	
理事長 小川甚次郎	道上 歩	
副理事長 越原 哲郎	高桑 健治	
辰川 申治	笠師喜美男	
越井清太郎	富木 昭光	
宗広 満夫	越田 春雄	
専務理事 金子 哲夫	西谷 弘次	
常務理事 島田 東一	楠 幸雄	
坂川 栄一	稲本 弘	
小阪 誠一	上野 英吉	
小川 三郎	井上 三郎	
山田 治男	北島 成至	
湯浅 安恒	島崎 政幸	
森 佐久次	紙谷 邦藏	
伊藤 四郎	八田 隆年	
今井 義一	玉井 義昭	
石黒 伝六	堀川 善昭	
多田 与二		



(協)金沢問屋センター

委員会名簿

委員会担当役員

総務・厚生 越井 副理事長
財務・金融・広報 越原 副理事長
企画開発・事業 宗広 副理事長
労務・建設・環境整備 辰川 副理事長

総務委員会

伊藤 洋品 株式会社 社長 ◎伊藤 四郎
丸 西食品工業 株式会社 " ◎笠師喜美男
芦 田 商事 株式会社 " 西谷 弘次
玉 川東芝商品販売 株式会社 " 芦原 孝二
石川 イシワラ 株式会社 " 越田 春雄
伊 辻 株式会社 " 平野 清泰
辻 株式会社 " 田口 辰秀
辻 株式会社 " 辻 安件
大洋興業 株式会社 金沢営業所 所長 塩田 正男
越北陸衣料商會 株式会社 中村外喜雄
越 井 商店 株式会社 高垣 外吉
小 鍛 治 本店 " 永井 栄一
内外電機製作所北陸営業所 所長 米沢 勝治
前垣商店 問屋町営業所 所長 一山 龍夫
シエヌマ 丸 一 株式会社 酒井 克己
南陽 株式会社 金沢営業所 所長 岡山 孝清
寺本 織維 株式会社 近村 繁親
武蔵電業 株式会社 寺本 孝夫
金沢問屋町急便協同小組合 理事長 柚木 健
東 株式会社 二山 清次
小堀酒造店金沢営業所 所長 東 清
迎 博之

財務委員会

株式会社 ◎越原 哲郎
弘進ゴム 株式会社 " ◎今井 義一
石 織 株式会社 " 山田 治男
明 希 専務 坂本 勇
竹村商會 株式会社 社長 竹村 孝夫
井口商店 " 井口 総一郎
田中営業所 専務 高崎 修次

金融委員会

川上 商店 店主 ◎川上 嘉一
東和工業 株式会社 " ◎南川 善智
川崎商店 " 道上 歩
土谷九兵衛商店 " 川崎 晃
北日商事 " 土谷 茂
太田 敬祐

北陸ダイヤ 株式会社 社長 原 隆三
泰和ゴム興業 株式会社 " 丸橋 秀雄

企画開発委員会

小川 商事 株式会社 社長 ◎小川 三郎
荒木 商事 株式会社 " ◎荒木 登
川上 商店 店主 川上 嘉一
湯浅惣兵衛本店 社長 湯浅 安恒
弘進ゴム 株式会社 " 今井 義一
堀川 商店 専務 堀川 善昭
一 恵 商店 店主 坂川 栄一
森 佐 株式会社 社長 森 佐久次
共栄電機 専務 高桑 健治
石川 糧穀 株式会社 稲本 弘
丸 昌 " 来馬 満春
石川トヨペット 株式会社 " 上野 英吉
金沢機工 株式会社 " 井上 三郎
ク ス ノ キ " 楠 幸雄

建設委員会

一 恵 商店 店主 ◎坂川 栄一
中橋 重信
中橋 重信
堂上 修次
共立電機産業 株式会社 " 立野 清
北村電機産業 専務 立野 清
五井建築設計研究所 社長 新村 利夫
山 村 敏英
山 村 敏英
玉田 善仁
金沢度量衡 " 玉田 善仁
八木熊金沢営業所 所長 永田 政雄
野村産業 株式会社 野村 順一
成瀬 成瀬 巖
石川東芝住設機器 常務 磯貝 外雄
三和通商 専務 北村 理一
北陸通信工業 取締役 高桑 利夫
星光堂北陸営業所 社長 大沢 富士男

事業委員会

富木医療器 株式会社 社長 ◎富木 昭光
石島 織崎 株式会社 " ◎松村 久
丸 与 商事 株式会社 " ◎島崎 政幸
小川 専務 横井 隆志
たなか や 社長 田中 清隆
安井電機 専務 戸瀬 和男
サソコ 一 所長 安井 章
秋常金 社長 東 博幸
丸 一 商店 専務 秋常 吉
黒梅 吉英

石原商店	店主	石原一衛
佐野紙店	社長	佐野和朗
金沢テレス	〃	谷尾実
丸治服飾	〃	藤野治
堀川商店	専務	善昭
丸信丸岡屋	社長	丸岡信一
丸吉商店	〃	宮宣雄
田村勝治	社長	田村憲司
藤木工業	専務	藤木顯世
川	助	川端嘉平
伊藤	〃	伊藤裕吉
伊藤洋品	副社長	伊藤淳蔵

労務委員会

共栄電機	専務	◎高桑健治
東山商会	〃	○道上明
北島	社長	北島成至
樫村金沢支店	店長	松浦正長
岡本	専務	岡本進
奥村	社長	奥村利貞
紙谷物産	〃	紙谷邦蔵
北陸ペイント	〃	山田修三
タマ	〃	玉井義昭
賛協	〃	多田成喜
ブリヂストンスポーツ用品	社長	宮野喜久男

厚生委員会

多田与	社長	◎多田与二
クスノキ	〃	○楠幸雄
松本紙店	〃	○松本晴吉
加陽月星ゴム	〃	竹内重俊
丸宮商工	支店	市山俊雄
大坪商	専務	大坪顯伸
武田商	専務	武田忠裕
エンバイヤ自動車	金沢営業所	都築勲
サンデン販売	金沢営業所	小山忠雄
橋爪商	専務	橋爪弥則
ハットリ産業	〃	服部厚三
丸西食品工業	専務	西谷憲三
ナカ	課長	木村正雄
須田	専務	須田太喜男
東和工業	取締役	佐藤昭典
トオル	社長	本橋徹
ポニータ	〃	伊登真
山和	取締役	島本元三
久江田	専務	久江田紀雄
三玉商	〃	岡田一良
齊田商	店主	齊田八平
福助	支店	吉原宗一郎
共栄	専務	河合清
カト	専務	加藤肇夫

環境整備委員会

丸	社長	◎来馬満春	
齊田ベビー	〃	○齊田謙二	
中嶋帽	店主	中嶋捨吉	
石川ゴム製品	社長	堀江一雄	
織田寝具	〃	織田末男	
吉野利工具	〃	吉野卯太郎	
トヨータイヤ北日本販売	〃	堀作二	
百萬石酒造	支店	長市野重信	
立元商	支店	社長立元義雄	
同信産業	金沢営業所	社長西村功宏	
ナカキン	店主	中村輝夫	
石川日産自動車販売	問屋	町営業所	社長高橋均
中央自動車工業	金沢営業所	社長山田竜次	
中川薬品器材	社長	中川有人	
飯川商	〃	飯川清之助	
大倉新光	〃	蔵屋丑二	
スズケン	金沢支店	店長野村喜昭	
永和設備工業	社長	永尾高士	
金沢シュランク	〃	小森外次郎	

広報委員会

糸	社長	◎小阪誠一
石川糧	〃	○稲本弘
寿商	専務	若林智雄
理光商	専務	田川孝三
ナカ	〃	中田外義
カツ	〃	勝尾健一
島田商	〃	島田良造
矢部物産	常務	矢部嶺男
尚和印刷	社長	松村克雄
越井商	専務	加島茂
塔	〃	塔島彦夫

近代化研究会

島崎	社長	◎島崎政幸
堀川商	専務	○堀川善昭
金沢機工	専務	井上三郎
東山商	専務	道上明
川崎商	社長	川崎晃
矢部物産	常務	矢部嶺男
山和	社長	宗広満夫
田村勝治	〃	田村憲司
伊藤洋品	副社長	伊藤淳蔵
島田商	専務	島田良造
久江田	〃	久江田紀雄
永井商	〃	永井外志明
丸信丸岡屋	支店	社長丸岡信一
コシハラ	常務	越原悠三
泰和ゴム興業	社長	丸橋秀雄
岡本	専務	岡本進
丸西食品工業	〃	西谷憲三

◆◆新委員長に抱負を聞く◆◆



建設委員会

委員長 坂川 栄一

この度、不肖私が建設委員長を仰せつかり、正直なところその重責を全う出来るかどうか、不安ではありますが、辰川前委員長の補佐として副委員長をした経験を生かし、又経験豊富な委員各位の御協力を得て微力ながら、団地発展の為に尽力していく所存であります。

さて、当委員会の仕事は組合員各位の建物が、団地協定に適合するや否やの審査指導、及び組合施設の保全維持という大きく分けて、二つの仕事がございます。

団地建設当時は、組合員施設に関しての指導が主となり当時の委員各位は、大変苦勞したやに聞き及んでおります。現在は既に、建設は総て終了しており、この仕事は余り無いように思いますが、第二団地に関しまして、まだ10数区画程度の余剰地があり、今後入居する方に対して第二団地に合った環境づくりの審査指導を行って参ります。

第二番目として、組合施設の保全維持であります。皆様御承知の通り、組合建物としては、組合会館(400坪)共同倉庫2棟(550坪)、共同発送所(210坪)共用施設として、終末処理場(処理能力3750人)融雪装置(延長5,750m)防犯灯(173灯)共同駐車場(8ヶ所、522台収容)野球場(5,000坪)を所有しており、団地完成後11年を経過した現在、その大半の施設は老朽化しており、組合各位の財産である施設保全維持が今後当委員会が重点に置く仕事であると考えております。その為には、施設に対する念入りな調査、迅速な処置をほどこして行かなくてはなりません、当委員会も人員に限られており委員だけでは目の届かない点もあるかと思っておりますので、お気づきになった点がありましたら御連絡いただき、全組合員の御協力により、団地の環境と美観の保全に努力して参りたいと思っております。



厚生委員会

委員長 多田 与二

この度厚生委員会を担当せよとの指示を頂き、森佐久次委員長の後を引受ける事になりました。力量・手腕は前委員長にはとても及びませんが委員の方々の協力を得て精いっぱい努力を致す覚悟です。

問屋センター発足以来早や12年を迎えます。現在150社を数える大世帯となり、疎遠になりつつある各社をここで団地全体は共同体である意識を新たにす為にも益々福利・厚生事業が大切である事を考えさせられます。麻雀大会、野球大会、盆踊り大会、社員園遊会、茶道、華道教室等又今後囲碁教室、運動会、リクレーション等も行いたいし新委員も新しいアイデアで張り切っております。趣味・趣好を通じ各社各人の親睦を密にしこれが問屋センターの発展の一助にもなるのではないかと信じますので、各社各社員の皆様の御協力と参加を御願ひ致します。



広報委員会

委員長 小阪 誠一

問屋センターの近代化研究会の発想により情報化時代の一翼を担って広報誌が発行されてよりはやくも4年目を迎え、その間記事の収集に編集に当り、事務局を始め組合員並び、社員各位のご理解ある協力を賜り心から謝意を申し上げる次第でございます。

その内容は広く組合の各委員会活動の記録と、年と共に躍進をとげ発展しつつあるセンターの記録は、貴重なものとして残されています。

さて戦後34年我が国の経済成長は誠に目覚しく経済大国として大きく発展を遂げましたが、48年の「石油ショック」で資源に乏しい我が国の経済的基盤は、如何に複雑で厳しいものであるかが、又昨今の「日ソ漁業交渉」の結果を見るにしても明らかであります。経済的に恵れ、物質生活が豊かに成りましたが、その反面環境破壊、公害等が起り、得たものも大きい、失ったものも大きい訳であります。

我が国が政治的に経済的に直面している内外の情勢は共に難問が山積して居ります。しかしそうした中今日を支えて来たものは、やはり国民性である優秀なる人的資源であることは申すまでもありません。ゆえに資源のない国に住む我々に勤労意欲が失われた場合その結果は誠に悲惨なものに成るでしょう。働くことの意義を今一度真剣に考え直してみたいものです。高度成長から安定成長に移行する今日愈々精神的に心の豊かな人材が強く求められます。いささか愚見を申し述べて、今後は更に内容のある広報誌として、刊行の使命を痛感し、研鑽これ努める次第です。何卒組合員各位の力強いご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

納税表彰の光栄に浴して

若林保四

去る5月30日観光会館にて金沢市納税協力会連合会総会に先だち当問屋町納税貯蓄組合の納税成績が特に優秀であるとして江川市長殿より表彰の光栄に浴しました。日頃納税となると何かしら取られるものと思ひ勝ちになるのですが国税、県税、市税ともそれぞれ自治の経営に必要な経費を我々が収入利益資産に充当されて納める制度になっているもので当問屋センター賦課金と同様のものと私は考えており各位も深い理解があればこそ毎期日完納されそれが永年続いていることにより今日の受彰となりました、ご同慶にたえません。皆さんのセンター法人部会は年5回以上税務ご当局のご厚意で担当講師の派遣を願ひ知らなかったために損をすることのないように税の仕組、経営と税務、節税につながるお話など勉強会をここ5年以上催しておりますので法人も個人も経営者の方は参加しましょう。税理士さんのみに頼らず各位自らも税に強くなることと税の理解を深めて戴く最良の機会ですので短時間です、何卒お知らせ毎にご出席下さい。受彰を機に更に税を深めて完べきの経営に前進しましょう。

納税すませて 明るい経営

(問屋町納税貯蓄組合長)
(法人会問屋町部会長)

近代化研究会欧州流通機構視察

近代化研究会では、広い視野、見聞を養うことを目的として51年に米国流通機構視察を行いその後欧州視察を計画していたが、ようやく実現のはこびとなり会員有志16名が去る7月10日～7月21日迄の期間欧州5ヶ国、6都市を訪問し、経済を中心に、文化教育等について調査研究した。

特に、日本で議論が高まっている一般消費税については欧州各国で現在実施しており、その仕組や企業、国民が受ける影響について、重点的に調査しており報告書の内容が期待される。



金沢駅での壮行会



問屋町交通安全対策協議会総会開催

問屋町交通安全対策協議会(会長井上三郎)は去る6月4日問屋町会館2階ホールにおいて、第11回通常総会を開催した。

53年度事業の中で、特に重点を置いたものは、53年12月より道路交通法が大巾に改正となり、その周知徹底を図る為東署より講師を迎え、交通法規講習会を開催、又広報誌前号でその詳細について、お知らせ致しております。

運転者の交通違反はグリーンカレンダーによれば、52年176件、53年110件と大巾に減少しました。当会は今後も事故0をめざし、各種事業を計画しております、各社におかれましては運転者に対して、より一層の御指導をお願い致します。

優良運転者表彰

- 10年以上 一恵商店 吉井金次郎
- 5年以上 理光商事(株) 山崎 保
- 〃 共栄電機(株) 三浦 一郎

昭和54年交通安全年間スローガン

- 歩行者向け
曲がりかど、いつも危険が、かくれてる
安全を、茶の間でつくる、話し合い
- こども向け
やってるかい、一度止まって右左
- 運転者向け
せまい道、大きく広げる、ゆずりあい

グリーンカレンダー回収状況

内容	年度別		
	51年	52年	53年
記入良	67	68	81
記入不良	27	30	19
未回収	18	24	30
内交通違反	144	176	110
物損事故	151	146	131
人身事故	25	23	26
無事故無違反	14	10	20

問屋町地内事故状況

問屋町派出所調べ

問屋町地内の事故件数及び従業員の関係する事故件数

年度	事故種別	発生件数	従業員の関係する加害者数	従業員の関係する被害者数
51年	人身事故	26	3	4
	物損事故	23	6	8
	合計	49	9	12
52年	人身事故	14	5	7
	物損事故	9	1	3
	合計	23	6	10
53年	人身事故	19	2	6
	物損事故	7	4	2
	合計	26	6	8

事故発生形態別表

種別 形態 年度	人身			計	物損			計
	出合頭	側面	その他		出合頭	側面	その他	
51年	12	5	9	26	10	4	9	23
52年	7	3	4	14	4	1	4	9
53年	7	6	6	19	0	5	2	7

事故多発場所

年度	場所
51年	多田与裏、派出所前
52年	北国銀行前、織田寝具前
53年	コシハラ交差点